

## :: 指定管理者制度導入施設 モニタリング・シート ::

評価年月日: 令和1年8月1日

1 基本事項	
公の施設の名称	相模原市立勤労者総合福祉センター(サン・エールさがみはら)
指定管理者の名称	サン・エールさがみはら管理運営グループ
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
施設設置条例の名称	相模原市立勤労者総合福祉センター条例
施設の設置目的	勤労者の教養文化、研修、スポーツ等の活動を図り、もって勤労者の福祉の向上に寄与する
施設概要	(1)名称 相模原市立勤労者総合福祉センター(サン・エールさがみはら) (2)所在地 相模原市緑区西橋本5-4-20 (3)開館年度 平成11年度 (4)規模 敷地面積 2,515.30㎡ 建築面積 1,418.72㎡ 延床面積 4,236.37㎡ (5)構造 鉄骨鉄筋コンクリート造一部鉄骨造4階建(一部地下) (6)主な施設 【1階】事務室、多目的室、レストラン 【2階】ホール、第1研修室、第2研修室、託児室 【3階】工芸室、教養文化室、第1会議室、第2会議室 【4階】トレーニング室、音楽練習室、リハーサル室 【建物以外】駐車場
施設所管課の名称	環境経済局経済部雇用政策課

2 管理実績							
項目(単位)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
利用者数合計(人)	221,661	230,946	283,053	256,585	235,160	222,947	222,727
利用料金合計(円)	26,951,122	25,483,135	26,043,960	25,992,332	27,701,495	29,370,527	29,780,854
貸館率(%)	70.4	69.0	70.2	67.4	67.1	65.8	65.3

3 成果指標の達成度	
指標名(単位)	施設利用率(%)
指標式と指標の説明	施設利用回数 / 施設利用可能回数 × 100

項目	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
目標値(単位)	-	-	70.5	70.6	70.7	70.8	70.9
実績値(単位)	70.4	69.0	70.2	67.4	67.1	65.8	65.3
達成度(%)	#VALUE!	#VALUE!	99.6%	95.5%	94.9%	92.9%	92.1%

施設の設置目的や施策の達成度を客観的に評価するため、指定管理者の募集において示した成果指標。

4 評価

指標名(単位)	評価	コメント
施設の設置目的の達成度	B	成果指標としている目標値の達成には至らなかったため評価はBとしたが、開館後20年が経過し、設備等にさまざまな不具合が出ている一方で、平成28年10月の料金改定の影響が続く中、安全な施設運営に努め、92.1%の達成度を示したことは評価できる。
事業・業務の履行状況	S	(公財)相模原市勤労者福祉サービスセンターと小田急デパートサービス(株)が共同企業体を構成して指定管理者となり、事業の計画・実施、施設利用の承認等と施設保守・管理業務等の役割を分担したことにより、より良い施設運営を行うことができたものと評価した。
利用者満足度の向上度	A	利用者満足度の達成度は、職員対応で110.9%、施設満足度で107.4%、土曜コンサート等の来場者数で94.3%、自主事業(講座・教室)で114.1%となり、各項目平均では106.7%と基準値を超えたことを評価した。
財務状況の適正性	S	平成30年度決算は収入が支出を上回った。また、共同企業体構成団体本体の経営状況について、選考委員会において、特段の課題はなく、良好であることが確認された。

【施設の設置目的の達成度】の評価基準

モニタリングシート(3 成果指標の達成度)における「達成度」の内容について、次の基準により評価する。

- S: 当該年度の達成度が110%以上
- A: 当該年度の達成度が100%以上110%未満
- B: 当該年度の達成度が90%以上100%未満
- C: 当該年度の達成度が80%以上90%未満
- D: 当該年度の達成度が80%未満

【事業・業務の履行状況】の評価基準

モニタリング基礎シート(様式1)における「評価」の内容について、次の基準により評価する。

- S: 全ての評価項目に「」または「」がつき、「」の数が評価項目の総数の3分の2以上である。
- A: 全ての評価項目に「」または「」がつき、「」の数が評価項目の総数の3分の2未満である。
- B: 全ての評価項目が「」である。
- C: 「」と「」のどちらもつかない項目が1つある。
- D: 「」と「」のどちらもつかない項目が2以上ある。

【利用者満足度の向上度】の評価基準

モニタリング基礎シート(様式2)における「達成度」の内容について、次の基準により評価する。

- S: 当該年度の達成度が110%以上
- A: 当該年度の達成度が100%以上110%未満
- B: 当該年度の達成度が90%以上100%未満
- C: 当該年度の達成度が80%以上90%未満
- D: 当該年度の達成度が80%未満

【財務状況の適正性】の評価基準

モニタリング基礎シート(様式3)における「3 指定管理者の団体本体の経営状況」の内容について、次の基準により評価する。

- S: 評価対象年度の決算において、収入が支出を上回っており、かつ選考委員会による意見として本体の経営状況に「特段の課題はない」とされた場合
  - A: 評価対象年度の決算において、本社等からの繰入れを行っておらず(収支が一致している。予定外の自主事業等へ対応した場合を除く)、選考委員会による意見として本体の経営状況に「特段の課題はない」とされた場合
  - B: 評価対象年度の決算において、本社等からの繰入れを行っているが(予定外の自主事業等へ対応した場合を除く)、選考委員会による意見として本体の経営状況に「特段の課題はない」とされた場合
  - C: 評価対象年度の決算において、本社等から繰入れを行っている(予定外の自主事業等へ対応した場合を除く)、または選考委員会による意見として本体の経営状況に「若干の懸念がある」とされた場合
  - D: 評価対象年度の決算において、本社等から繰入れを行っており(予定外の自主事業等へ対応した場合を除く)、かつ選考委員会による意見として本体の経営状況に「重大な懸念がある」とされた場合
- 「財務状況の適正性」の項目については、グループ全体としての評価とする。(複数の施設をグルーピングしている場合のみ)

客観的評価として以上の基準によりS～Dを判定し、選考委員会の意見を踏まえて調整することも可能とする。

5 施設所管課による総合評価

コメント	<p>平成30年度における勤労者総合福祉センターの施設管理及び事務運営は適切に行われており、利用者アンケートにおいては、85%超の方が、「職員の対応」、「施設満足度」について、「大変良い」又は「良い」と回答するなど高評価を得ている。施設の維持管理に関しては、小田急デパートサービス(株)が施設利用者に配慮した迅速な対応を行い、(公財)相模原市勤労者福祉サービスセンターは、団体の特色を生かした自主事業や広報等を実施し、高い利用者満足度につながったと考える。</p> <p>施設の利用率については、目標値の達成には至らなかったが、平成28年10月の料金改定が引き続き影響していると考えられる。施設の目的を踏まえた魅力ある事業の実施に加え、託児室への授乳スペースの設置等、利用者ニーズを反映したサービス向上への継続的な取組は高く評価できる。</p>
------	--

6 指定管理者選考委員会による評価

評価実施日	平成31年3月1日
コメント	<p>共同企業体としての5年間の運営が利用者から高く評価されている。平成31年度からは、代表団体が単独で指定管理業務を担うこととなるが、これまでの経験等を今後の管理運営に生かしてもらいたい。</p>